

市内実習実施の追跡調査（案）

実習日程	実習者	場所：日数	成果	その後の実習場所	進路先
平成29年 1月	支援校Aさん	乙訓保健所：1日	事務仕事に向いているということが分かった。（本人）	特例子会社：5日実習 →受け入れを辞退	就労移行 →老人介護施設へ 就職
	支援校Bさん	乙訓保健所：1日	スーパーの実習と比較し、スーパーの方が向いているとわかった。（本人）	スーパーでの実習を重ねる	スーパーへ就職
平成30年 1月	支援校Cさん	乙訓保健所：1日	自分に向いているところがわからないが、一般就職したいという希望が出る。	料亭：5日実習 書店：5日実習 建設業で実習を重ねる	建設業へ就職
平成31年 1月	支援校Dさん	長岡京市：3日	挨拶ができないことが自分の課題だと分かった。	就労継続B型：5日実習 就労継続B型：5日実習 自立訓練：5日 就労移行実習待ち	
	支援校Eさん	乙訓保健所：1日 乙訓教育局：1日	実習ができたことで自信ができた。次は5日間実習したい。	就労継続B型：5日 スーパー：5日 実習待ち（コロナ）	
	支援校Fさん	乙訓保健所：1日 乙訓教育局：1日	実習ができたことで自信ができた。	特例子会社：コロナで辞退 就労継続B型：5日 車清掃企業：5日 就労継続B型：5日	
令和2年 1月	支援校Gさん	乙訓保健所：1日 乙訓教育局：1日	コロナのため中止		
		乙訓事務組合：1日	初めての实習で自信がついた。日数を増やしたい。		
	支援校Hさん	長岡京市：5日	コロナのため実習中止	就労継続B型：途中で棄権	